

ワシントン駐在問題調査特別委員会記録

< 第33号 >

令和8年第1回沖縄県議会（2月定例会）

令和8年3月18日（水曜日）

沖 縄 県 議 会

ワシントン駐在問題調査特別委員会記録＜第33号＞

開会の日時

年月日 令和8年3月18日 水曜日
開 会 午前11時58分
散 会 午後0時10分

場 所

第2委員会室

議 題

- 1 証人尋問について
- 2 執行部に対する質疑について

出席委員

委 員 長	西 銘 啓史郎
副 委 員 長	仲 里 全 孝
委 員	宮 里 洋 史
委 員	徳 田 将 仁
委 員	新 垣 淑 豊
委 員	下 地 康 教
委 員	大 浜 一 郎
委 員	上 原 快 佐
委 員	玉 城 健一郎
委 員	新 垣 光 栄
委 員	仲宗根 悟
委 員	高 橋 真

委	員	瀬	長	美佐雄
委	員	比	嘉	瑞 己
委	員	当	山	勝 利

欠 席 委 員

なし

○西銘啓史郎委員長 ただいまから、ワシントン駐在問題調査特別委員会を開会いたします。

証人喚問等の実施についてを議題といたします。

去る3月13日の本委員会において、野党、中立会派から再度の証人として対象者2名を喚問することについて、また執行部に対する質疑の実施について提案があり、与党会派において持ち帰り検討することとなりました。

本日は持ち帰りの結果報告も踏まえつつ、これらの取扱いについて協議したいと考えております。

それでは与党会派より、持ち帰り検討の結果の御報告をお願いします。

○上原快佐委員 お時間いただいて持ち帰って検討させていただきありがとうございます。

自民党さんからの提案のありました1番と2番に関してですが、証人尋問としての1番が平安山さんと、山里さん、執行部への質疑としての2番が溜さんというところで。

1番については、ちょっとなじまないのではないかという検討結果です。

2番については、いいのではないかとことでしたので御報告させていただきます。

○西銘啓史郎委員長 では今、与党会派からの報告ありましたけれども、何か質問や御意見ありますか。

今、与党のほうからは、証人喚問についてはなじまないのではないかという話がありましたけれども、最後の証人喚問2名については、提案側から証言を求める事項も提示しながら、後日の委員会でセットで決定をしたいと思います。

簡単に言うと、やるやらないについても、項目を今度与党、野党側から上げていただいて、その時々決定をしていくということにしたいと思います。

よろしいですか。ほかに意見なければ、そのまま進めたいと思います。

○西銘啓史郎委員長 休憩いたします。

(休憩中に、執行部への質疑として知事公室長の出席を求めることについて、日程を確認した。)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

執行部の出席要求の対象者は溜知事公室長とし、実施日を3月23日の午前10時ということで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○西銘啓史郎委員長 休憩いたします。

(休憩中に、ワシントンコア社への再質問の取扱いについて協議を行い、書面による質問を実施すること及び再質問事項を3月27日までに事務局に提出することが確認された。)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

次回以降の委員会は、休憩中の御協議において整理したとおり進めることとし、日程等の詳細については、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○西銘啓史郎委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で、予定の議題は終了いたしました。

次の委員会は、3月23日午前10時に開催いたします。

委員の皆さん、大変お疲れさまでした。

本日の委員会はこれをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員長 西 銘 啓史郎